

芹沢銈介美術工芸館

特別展「東北窯めぐり ―やきものとかまばの風景―」

2014年9月29日(月)～2015年1月28日(水)

芹沢銈介（1895－1984）は染色技術のみならず、完成した型染作品の絵画的
美しさも評価され、1956年「型絵染」の重要無形文化財保持者（人間国宝）に
認定されました。創り出された模様は文字や動植物、幾何文など多岐にわた
ります。なかでも手仕事を守り続ける人々の姿や風景がモチーフになったものも
多く、今回は窯場で働く人々やその風物を描いた作品を紹介します。また、芹
沢長介記念東北陶磁文化館と当館所蔵の陶磁器をあわせ、考古学者であった長
男・長介氏（当館初代館長）の眼を通して集められた「東北地方のやきもの」
と、父・銈介の型絵染で表現した数々の「窯場風景」を展示します。

【関連事業】

◆学芸員によるギャラリートーク 申込不要

11／8(土)、12／20(土) 各11：00～ ※自由参加

◆ワークショップ 当日申込受付

「和綴じ本を作ろうー合羽刷りでやきもの模様ー」

開催日：会期中毎週火・土曜（※休館日は除く）

受付時間 11：00～15：00 体験時間は約60分 材料費：400円

【入館料】 学生証の提示にて無料

【休館日】 日・祝日、

入試日（11／22～27、1／16～18）、

冬季休館日（12／24～1／7）

※11／9、12／23は開館

【開館時間】 10：00～16：30（入館16：00まで）

【問い合わせ】 TEL022-717-3318

こだわりのコーヒー・紅茶、クッキーのある
カフェ「可否館」や、芹沢模様のグッズが揃っ
ているミュージアムショップもご利用下さい。



灰釉鉄絵唐草文徳利
芹沢長介記念東北陶磁文化館蔵